【簡単な自己紹介】

私は大学卒業後、2年間金融機関で従事した後、現在は大阪府内の官公庁に勤務して5年目になります。

下記に記述しております、官公庁を担当するSler企業との連携を通じ、ICTソリューションが行える仕事を志すようになりました。

【公務員からITエンジニアを目指したきっかけ】

税務部署に配属された際、税情報を管理するための基幹業務システムの導入に携わりました。

業務システムのユーザー側として、約１年間以上に渡り、ベンダー企業との要件定義の打ち合わせや実装後の受け入れテストまでを経験し、そこで顧客の要望を１から形にしていく工程を目の当たりにし、今まで意識すらしてこなかった裏側で動いているDBやプログラム言語の存在にも初めて触れました。

上記をきっかけにIT業界に興味を持ち、使用されている技術についてもっと知りたいという思いから、様々な市販の技術書を手に取り、学習するようになりました。

【今の仕事の枠内で業務の仕組み化を試みる】

現在の職場でプログラミングを活用できないかと考え、Excel VBAやバッチファイル等を活用した自動化にも挑戦し、効率化に繋げることができました。この体験を経て、自ら学習して手を動かし試行錯誤を重ねて作り上げていくエンジニアの仕事に携わりたいという思いがより一層強くなりました。

【ITエンジニアになってからも活かせる強み】

・泥臭く継続する力

平日は毎朝6時半に起床、仕事終わりは22時頃まで学習し、休日は平均6時間～8時間を学習に充てるという習慣を既に半年以上継続しています。その結果、日中の仕事をしながらも、プログラム言語の学習だけでなく「基本情報技術者試験」、「Linux Professional Institute」、「PHP技術者認定試験」等の資格試験に挑戦してこれました。このように泥臭く日々コツコツと継続できる力は、エンジニアになってからも最新の技術にキャッチアップし続けるための自分の強みになると思っています。

・機密性や正確性が求められる仕事に対するマインドセット

今まで７年間従事してきた金融機関、官公庁は双方とも公共性が非常に高く、顧客目線では「間違いがなくて当たり前」であるため、精度の高いオペレーションを行うだけでなく、業務知識を有しないクライアントからの要求であっても、相手の言葉から意図を汲み取り、意向に沿うサービスを提供できるよう普段から意識してきました。厳格な事務の遂行や顧客対応が求められる公的機関で培ってきたビジネスマインドは、仕様を網羅したシステムの開発や堅牢な情報セキュリティ等が求められるITの分野においても必ず活かせると考えています。

【保有資格】

PHP技術者認定初級試験（2021年9月取得)

Linux Professional Institute LPIC-1(2021年8月取得)

ファイナンシャル・プランニング技能士3級(2015年3月取得)

証券外務員1種(2014年9月取得)

日商簿記検定3級(2013年11月取得)

【学歴】

京都産業大学 経済学部・経済学科（2014年3月卒業）

【職歴１】

京都中央信用金庫（2014年4月〜2016年3月）

社員数：約2,500名

職務内容

・各種金融商品の訪問営業（カードローン、生命保険・損害保険・投資信託等）

・店舗窓口業務（テラー・後方事務）

・融資の審査業務

実績・取り組み

「店舗の販売目標を達成」

・金融商品の訪問営業を担当していたとき、顧客の要望を正確にキャッチできるよう、普段の何気ない会話を意識することに加え、的確な提案には土台となる業務知識が必要と考え、

プライベートの時間にFP技能士をはじめ、４つ以上の資格試験に挑戦してスキルアップにも励みました。

取り組み続けるうちに、徐々に顧客への提案がスムーズに行えるようになり、結果として支店の目標数字を大きく上回る件数を獲得することができました。

【職歴２】

茨木市役所（2016年4月〜現在）

職員数：約1,500名

職務内容

・農地法に基づく売買・貸借の許可、意見具申等の業務（2021年4月 ～ 現在）

・法人市民税の賦課業務、業務システム導入の検証・調整業務（2019年4月 ～ 2021年3月）

・市民向けのイベント企画・運営業務（2017年4月～2019年3月）

実績・取り組み

「ExcelVBAを用いて職場の業務改善・効率化」

・会議録作成業務を効率化するため、指定の体裁になるように自動的にフォーマットするVBAマクロを作成

・調査資料として複数に分割されたシートを自動で一括集約するVBAマクロを作成

・スクリプト（バッチファイル）を作成の上、タスクスケジューラと併用して定型業務を遺漏なく行えるように仕組み作り

→上記をチーム内にも共有することで、属人的な業務にならないように心掛けました。

「ミスが発生しないような仕組み・体制づくり」

・税業務を担当していたとき、チーム内でシステムに登録した金額や件数が理論値と不一致になる上、原因追求にも時間が掛かり、報告が遅れてしまう事案が発生しました。

そこで私は業務を細分化し、不一致となりうる原因を突き止め、チェック箇所の絞り込みに加え、

ミスが発生しやすい要因となる業務を見直し、代替措置を提案することで業務自体の円滑化も実施しました。

その結果、不一致となる件数が７割以上減少した上、発生時の原因特定も迅速に対応出来るようになりました。

【独学で学んできた言語・スキル】

・HTML/CSS

→技術本を用いて基本的なHTMLでのタグ打ち、CSSでのコーディングを学習

・JavaScript

→技術本を用いて基本的な動作、コーディングを学習

→アウトプットとして、カウントダウンタイマー、ルーレット等を作成

・PHP

→技術本を用いてPHPの基本文法を学習

→アウトプットとして簡易的な掲示板を作成

→オブジェクト指向やファイル操作等のPHPに関する体系的な知識を身に付けるため、

「PHP技術者認定初級試験」のテキストを基に学習して理解を深める

→試験に合格し、資格を取得

・Laravel

→インターネット記事を用いての基本文法を学習

→アウトプットとして、動画教材の内容を基にTODOアプリ及び簡易マッチングアプリを作成

・SQL

→技術本を用いてSQLの基本文法やデータベースの設計について理解

・AWS

→動画教材を用いてEC2インスタンス、VPC、RDS、S3を作成

・Docker

→インターネット記事を用いてTODOアプリを作成する際の環境構築に使用

・Linux

→MacからLinux(CentOS)へ接続、Apacheでのサーバ構築

→より体系的な知識を身に付けるために「Linux Professional Institute LPIC-1」のテキストを基に学習

→101試験及び102試験に合格し、資格を取得

・コンピュータサイエンス基礎

→「基本情報技術者試験」のテキストを基に学習

→試験は午前試験には合格したものの、午後試験は惜しくも2点及ばず

・業務システム機能の利活用

→手作業で更新をする工程をCSVファイルによる一括更新機能を利用することで効率化

・Excel VBAマクロ

→市役所の業務を自動化するために独学し、複数の業務を効率化することに成功

【入社後の目標】

まずは一日でも早くチームの戦力になれるよう、ジョインした現場で必要とされる技術や知見のキャッチアップに励みます。

また、平日の業務外や休日の時間を活用した自己研鑽もこれまで以上に力を入れて行っていく所存です。

【将来的な目標】

前職でこれまで数多くの顧客及び企業との折衝の中で培ってきた経験を活かし、相手の立場に立ってクライアントが抱える課題や要望を適切にヒアリングの上、意向に沿った設計・提案・開発までの一連の工程を担えるような存在になりたいと考えています。